

**PRESS RELEASE****海外で通用するソフトウェア開発力をもつ大学院生の育成を開始  
～ I T 企業との産学連携で実践的なソフトウェア教育が始動！～**

国立大学法人電気通信大学では、大学院生のソフトウェア開発能力を養成するために、NTTデータ等の企業の協力を得ながら、「実践ソフトウェア開発概論Ⅰ」（ソフトウェア・エンジニアリング概論）を開講しました（文部科学省・特別教育研究経費による「オープンソース・ソフトウェア開発能力の自律型実践教育事業」の一環）。

次年度以降は、「実践ソフトウェア開発概論Ⅱ」（システム基盤構築概論）、「実践ソフトウェア開発概論Ⅲ」（オープンシステム構築実践）を開講し、これらの科目の一環として本学留学生や、海外提携校の大学院生との国際的なソフトウェア開発共同プロジェクト演習を実施して、国際的に通用するソフトウェア開発者を養成する予定です。

また、本講義の単位を修得した学生が開発したソフトウェアは、本年10月から学内オープンする「UECソフトウェア・リポジトリ」（大学発ソフトウェアの機関データベース）に登録して広く公開し、その後のクレーム処理等、保守・管理に関する実践的な教育も併せて実施いたします。

本教育事業では、ソフトウェア開発能力やシステム基盤構築技術を核とした、教材や教育手法の開発を進め、学生が世の中に公開できるレベルのソフトウェア開発が行えるような教育を実施しました。これらの教材開発に当たっては、本学教員のほか、NTTデータ、NTTデータユニバーシティなどからの協力を得ながら作業を進めました。

本講義は、8月8日から9月5日までの毎週土曜日（9：30～16：50）に、NTTデータ駒場研修センターにて実施中です。最終日の9月5日には、その実施報告会と特別講演会を下記要領にて開催予定です。

**日時： 9月5日（土） 13：40～16：50**

**会場： NTTデータ駒場研修センター（井の頭線・駒場東大前下車）**

**プログラム：**

**13：40 「実践ソフトウェア開発概論」実施報告と今後の計画**

**13：50 特別講演会 「企業におけるオープンシステム開発動向」、**

**「ソフトウェア知財入門」、「UECソフトウェア・リポジトリ・デモ」**

**16：30 「実践ソフトウェア開発概論Ⅰ」修了証授与式**

注) 1. 上記プログラム終了後に、関連の教員、受講学生、教育ベンダー担当者にインタビューが可能です。また、ご希望があれば、5日午前中の「実践ソフトウェア開発概論Ⅰ」の総合演習や修了判定テストの様子も見学いただけます。

**2. 取材等をご希望の方は、入館証発行の都合上、事前に下記までご一報ください。**

**NTT データユニバーシティ Summer Camp 2009 事務局**

**E-Mail: summer\_camp@nttdata-univ.co.jp**

本件連絡先：

国立大学法人電気通信大学 電気通信学部 情報通信工学科 教授 西野 哲朗

E-Mail: nishino@ice.uec.ac.jp TEL: 042-443-5246



# Javaを学んでWebアプリケーションを作ってみよう！！

大学院自由科目  
として開講予定

## ソフトウェア開発 SummerCamp 2009 ～ 実践ソフトウェア開発概論 I ～

本科目は講義・演習から構成され、ソフトウェア開発の基本を身につけることができます。また、終了後にはリポジトリへ登録するために必要となる修了証をお渡し致します。

- ✓ NTTデータで実際に行われている研修教材を活用した実践的な内容！
- ✓ 演習ではJava言語を使用してオンラインショッピングを構築！
- ✓ 自主学習は質問対応窓口があるので質問もすぐに解決！
- ✓ 本学EC研究科の学生が無料で受講できます。ただし、希望者多数の場合は抽選。

### カリキュラム



#### 「自主学習」の内容

- ① Java プログラミング基礎
- ② Java プログラミング応用



#### 「授業」の内容

- ① UECソフトウェアリポジトリ紹介
- ② ソフトウェアエンジニアリング概論
- ③ ソフトウェア要件定義
- ④ ソフトウェア設計
- ⑤ ソフトウェア製造
- ⑥ ソフトウェア試験
- ⑦ 総合演習



#### 「特別講演」の内容

- ①企業におけるシステム開発の最新動向  
- オープンシステムへの変遷と進化 -
- ②ソフトウェア知的財産権
- ③UECソフトウェア・リポジトリデモ

### 授業日程



8/8、8/15、8/22、8/29、9/5  
毎週土曜日の全5回  
(授業時間 9:30～16:50)

毎週土曜日に行うため、その回の復習や次の回までの予習期間があり、ソフトウェア開発の基本をしっかりと学ぶことができます。夏休み期間を有効活用してはいかがでしょうか。

### 実施場所



NTTデータ 駒場研修センター



〒153-0041

東京都目黒区駒場 2-18-2

井の頭線 駒場東大前駅より 徒歩5分

申込み先 (申込期間：6/9～6/22)



◆◆◆ ソフトウェア開発 SummerCamp2009 事務局 ◆◆◆

NTTデータユニバーシティ

E-Mail [summer\\_camp@nttdata-univ.co.jp](mailto:summer_camp@nttdata-univ.co.jp)

タイトルは「受講の申込み」と記入し、メール本文には以下の6点を必ずご記入して下さい、

・お名前、専攻、研究室名、年次、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号

### 担当者

◆◆◆ 国立大学法人 電気通信大学 大学院電気通信学研究科 西野哲朗 ◆◆◆



## UECソフトウェア・リポジトリ

～大学初 学内開発ソフトウェア公開システム～

文部科学省事業 産学官連携戦略展開事業

### UECソフトウェア・リポジトリとは？

UECソフトウェア・リポジトリは、本学の卒業研究や修士研究などにおいて作成されたソフトウェアを、学生本人の承諾のもとに、**大学で一元的に管理するためのデータベース**です。サイト検索を通じて本リポジトリにアクセスした一般ユーザが、登録されているソフトウェアを**ダウンロード**して使用できるシステムです。大学で開発されるソフトウェアを登録した機関リポジトリは、**本学が初めての**取組となります。

### 取組概要

これまでの、学生研究で開発されたソフトウェアは、**開発した学生本人しか使用しない、開発したソフトウェアが第三者の利用や評価に耐えるようなレベルに達していない**、といった問題がありました。ソフトウェア・リポジトリを利用した実習形式の体験学習によって、質の高いソフトウェアの開発、開発ソフトの再利用・改良が期待できます。

- ソフトウェアの登録・ダウンロード機能
- 利用者登録機能
- ダウンロード・ランキング機能
- ソフトウェアのカテゴリ別表示機能



### 報道・記事

- ① 2009年2月27日(金), 日刊工業新聞27面, 「大学ソフトで来月シンポ 著作権対応探る 電通大」
- ② 2009年3月9日(月), フジサンケイ13面, 「電通大、学生作成のソフト活用 無償公開、事業化も視野」
- ③ 2009年4月28日(火), 日刊工業新聞23面, 「電通大がDB構築へ」

### 今後のスケジュール

時期	公開範囲
2009年9月	学内公開
2010年4月	学外公開
2011年4月	英語版公開

(※スケジュールは一部変更する場合があります)